



南あわじ市

議会だより



写真提供：野水正朔氏（二科会写真部会員）

2月中旬まで
見ごろ



昭和41年の 灘黒岩水仙郷

かすりの作業着に身を包み、水仙の花を
出荷する地元の娘さん。

現在では水仙郷までの海岸道路や遊歩道も
整備され、淡路島の冬の主要な観光スポットと
なった。

主な内容

12月定例会の結果	2 ~ 10
一般質問	11 ~ 17
委員会レポート	18 ~ 21
議会報告会の結果	22 ~ 23

第45回南あわじ市議会定例会が11月22日～12月14日の会期で開かれ、市長より提出された議案48件、議員提出議案2件を審議しました。各議案の内容と主な質疑及び採決の結果をお知らせします。(各議案の議決結果は9～10ページに掲載)



▲12月定例会での議案審議の様子

衆議院選挙経費を追加 24年度一般会計補正予算(第2号)

■議案内容
衆議院議員選挙に係る経費2981万3千円を追加する。

■主な質疑
問 会場借上料の内訳は。
答 個人演説会場、期日前投票所、投票所及び開票所の借上料である。
問 時間外勤務手当について。
答 投票・開票事務に係る職員の時間外勤務分を見込んでいる。
問 開票等が遅れ時間が延びた場合増額するのか。
答 以前は、開票作業が終わっていても開票結果報告まで待っていたこと



▲12月16日行われた衆議院議員選挙の開票作業(文化体育館)

■議決結果
賛成多数で原案可決

全50議案を審議 ・辰美中・御原中を統合、「西淡中学校」に ・一般会計補正予算10億4千万円追加

太陽光発電補助金などを追加 24年度一般会計補正予算(第3号)

■議案内容
平成24年一般会計に10億4005万3千円を追加する。

■主な質疑
★歳出
▼特定不妊治療費助成
問 特定不妊治療費が追加されている。実績と効果は。
答 今年度9月末までに11件、80万4千円支出している。23年度実績では13組の夫婦27件の治療に対して230万円支出し、4組が妊娠。22年度は9組に対して4組が妊娠した。

▼予防接種
問 定期予防接種医師委託料の増額の理由は。
答 予防接種法の改正に伴い、ポリオワクチンが、生ワクチンから



▲住宅用太陽光発電システム導入補助金の申請件数が伸びている(写真は約5kWの設置例)

▼住宅用太陽光発電システム設置補助金
問 今回の補正額は何件分か。
答 1キロワット2万円、4キロワット8万円が上限。最少40件分である。
問 今年度の申請件数は。
答 90件を超えており、月10件程度の申請がある。
▼防災拠点に太陽光発電
問 災害対策費として、福良小学校への太陽光発電設備設置工事実施設計委託料が計上されている。この内容は。
答 国の再生可能エネルギー等導入推進基金事業として、南あわじ市への事業費として4000万円認められたため、拠点避難所の1つである福良小学校に20キロワット程度の太陽光発電システムと蓄電池を整備する。

問 他拠点避難所に

■議決結果
賛成多数で原案可決

議会構成の変更

- 議会運営委員会
委員の交代(12月4日)
(新)長船吉博 (旧)蓮池洋美
- 文教厚生常任委員会
委員長交代(12月14日)
(新)小島一 (旧)原口育大



▲辰美中学校との統合により4月から「西淡中学校」となる御原中学校

12月定例会の日程

11月22日	定例会第1日	(議長選挙ほか)
// 26日	// 第2日	(議案上程ほか)
//	総務常任委員会(議案審査)	
// 30日	定例会第3日	(一般質問)
12月3日	// 第4日	(一般質問)
// 4日	// 第5日	(一般質問ほか)
// 7日	総務常任委員会(議案審査)	
// 10日	文教厚生常任委員会	(議案審査)
// 11日	産業建設常任委員会	(議案審査)
// 14日	定例会第6日	(採決ほか)

辰美中・御原中を統合 市立学校設置条例の一部改正

■議案内容

「南あわじ市教育施設再編基本計画」に基づき、御原中学校と辰美中学校を統合し、新たに西淡中学校を設置する。

ら考えていきたい。

■討論

反対 蛭子智彦議員

■議決結果

賛成多数で原案可決

■主な質疑

問 辰美中学校跡地の利用は。

答 跡地利用はまだ決まっていない。地区説明会において、地域が活性化する利用が望まれるとの意見が多く出されており、地域の意見を聞きながら



▲統合により3月で閉校する辰美中学校

学校給食センターを統合 学校給食共同調理場条例の一部改正

■議案内容



▲南あわじ市学校給食センター(神代)。4月からアレルギー対応給食も調理できるよう施設を増設した(写真左部分)

南あわじ市・洲本市小中学校組合給食センターを廃止し、南あわじ市学校給食センターで、倭文、広田小中学校を加えた運営を行う。

■主な質疑

問 アレルギー対応給食はどうするのか。

答 たまご、乳、乳製品の除去と、これまで南あわじ市・洲本市小中学校組合給食センターで対応していたアレルギー食品の除去を行う。

問 統合で職員配置はどうなるか。

答 これまでの職員37人に小中学校組合から6人加わり、アレルギー対応食の調理に加え、業務にあたる。

■議決結果

賛成多数で原案可決

施設維持管理経

55歳以上職員の昇級停止 市職員の給与に関する条例の一部改正

■議案内容

人事院勧告に基づき、55歳以上の職員の昇給の停止。但し、看護職給料表の適用を受ける職員を除く。

■主な質疑

問 昇給停止の影響、効果は。
答 平成25年1月1日

問 人事評価を昇給に反映させていないのか。
答 現在、反映させていない。反映させれば56歳以上でも昇給させることもできる。

■議決結果

賛成多数で原案可決

淡路人形会館建設基金条例を 廃止する条例制定

■議案内容

会館の完成を受け、基金としての所期の目的を達成したことにより建設基金条例を廃止する。

■主な質疑

問 新・淡路人形浄瑠璃館は兵庫県の福祉のまちづくり条例に適合しているのか。
答 屋外入口の階段手すりにおいて問題があり、対応を検討しているが、それ以外は適合している。

問 これまでに指摘されていた点字ブロックや避難用階段の手すり等の設置は行っているのか。
答 現在、準備を行っている。指定管理の基

下の工事は指定管理者である淡路人形協会が負担することになっている。会館入口階段アプローチ部分の隆起箇所の改善は行わないのか。
答 エレベーターも設置しているので、当面は、人形座が安全確認しながら現状のまま運営にあたる。

問 指定管理を行う前のこれら不具合等があった部分の改善は、市が責任を持つべきでないか。
答 淡路人形協会の合意のもとに実施しているが、今後は、慎重に対応していきたい。

■委員間討議

●今後、施設の改修等が生じた時など、一般会計からの繰入ができるよう、基金を

廃止しなくてもいいのではないか。
●指定管理の指定前に市が対応しなければならぬ工事は、指定管理者ではなく、市で対応すべきである。

■委員会附帯決議

福祉のまちづくり条例に適合させること。また建物の安全性に問題がないことを条件にし、手直し工事が発生する場合は市の責任で行い、(財)淡路人形協会に負担をかけることを要望する。

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲昨年8月にオープンした淡路人形浄瑠璃館(福良)

淡路人形浄瑠璃館 基金条例を廃止する条例制定

■議案内容

淡路人形協会からの申し出により新たに完成した淡路人形浄瑠璃館における自立的持続可能な運営の経費とするため基金条例を廃止する。

■主な質疑

問 この基金の設置目的は。

答 淡路人形浄瑠璃の保存・伝承を図り、淡路人形座が健全に運営していくための基金である。
問 その目的が達成されたのか。
答 まだ途中である。
問 目的が達成されていないのに、この基金条例を廃止するのか。
答 元々この基金は、淡路鳴門岬公園開発事務組合の解散のときに人形座の収益金を置いておくところが無かったものであり、元の持ち主に返すべきものである。また淡路人形協会から健全運営に必要であるとの強い要望があったため、今回基金の廃止条例を上程した。

■討論

反対 蛭子智彦議員

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲統合により廃止される南あわじ市・洲本市小中学校組合給食センター(広田)

さんゆく館

指定管理者

（株）かいげつ（期間）
平成25年4月1日～30年3月31日

主な質疑

問 前回の指定管理料に比べて増額されているが、その理由は。

答 過年度の収支状況など確認すると、運営経費に見合った、利用

収入額が入っていないため、会員券による利用料金の改正と併せて指定管理料も増額した。

問 赤字になったから、会員の利用による料金の改正をするのか。

答 さんゆく館は、従来より福祉目的の施設であるとしてきたが、段階的な料金改正を行い将来的には、他に2つある温浴施設の料金とも均衡を図りたい。光熱水費だけでも1人1回当たり200円程度かかっており、概ね光熱水費に見合うだけの入浴料金となるよう設定した。

委員間討議

●さんゆく館は福祉施設であるとのことだが、ゆーぷる、ゆとりっくも同じ温浴施設であり将来的には同一料金が望ましい。会員の1回あたりの入浴料金が値上げになったとしても、まだ格差は正の途中であり、やむを得ないのでないか。

●会員の入浴料金が、一度に2倍の値上げでは利用者の抵抗がある。値上げするにしても、段階的に行うのが理想である。

委員会附帯決議

一気に市民の負担が上ったことに対する措置として、指定管理者におかれては、市民に対し何らかの還元策等の検討をお願いしたく要望する。

討論

反対 蛭子智彦議員

議決結果

賛成多数で原案可決

指定管理者の指定

公の施設の

指定管理者制度とは

公の施設において、住民サービスの質の向上を図るため、民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、施設の設置の目的を効果的に達成するための制度。平成15年9月に制度が設けられた。

問 いきなり会員の利用料を2倍に値上げするのでなく段階的にできないか。

答 指定管理料も大幅に増額しているし、会員の利用料金も、ほかの2施設に比べてまだ、安価である。

答 床下で漏水している部分については指定管理者で修繕しているが、土間下にある劣化した配管の更新をおこなうには工事が大がかりになり難しいので屋外配管での更新を新年度予算で計画している。

問 この施設は、毎週水曜日が定休日であるが他の温浴施設と同様に月1回の定休日ではないのか。

答 指定管理者と協議していききたい。賛成多数で原案可決

議決結果

賛成多数で原案可決

ゆとりっく

指定管理者

（株）ザッピィー西淡（期間）平成25年4月1日～30年3月31日

主な質疑

問 施設の老朽化が激しいが、改修計画はあるのか。

足湯施設

指定管理者

（社）淡路島観光協会（期間）平成25年4月1日～30年3月31日

主な質疑

問 施設の運営時にお

ける津波・防災対策についてどのように考えているのか。

答 この施設の指定管理者となる、（社）淡路島観光協会が隣接する、なないろ館で観光案内所を運営しているため、なないろ館と一体になったの防災訓練、火災訓練を行っている。

問 足湯の利用者など観光客を含めての避難訓練を行うべきだと思いが、行っているのか。

答 観光客などを含めた避難訓練は、今後検討し、行いたい。賛成多数で原案可決

議決結果

賛成多数で原案可決

浮体式多目的公園（メガフロート）

指定管理者

福長漁業協同組合（期間）平成25年4月1日～30年3月31日

議決結果

賛成多数で原案可決

主な質疑

問 施設の改修状況は。答 一昨年の台風などの強風で浮体を固定している2本の杭とつなぎの部分が破損滑落したので、その修繕を行った。また、今年度は、連絡橋等の修繕もを行っている。

問 施設の津波対策は。答 この施設については2本の杭に浮体を通して浮き沈みしているが、これに想定される津波が来たときにはどのようなになるのか現在調査している。また、平成25年度には、ストックマネジメント事業により施設の耐久性及び今後発生すると思われる維持管理費の調査を計画している。

問 運営が非常に厳しい。観光客に周知されていないのではないか。ホテル・民宿などと協力してもいいか。答 ホテル・民宿などにパンフレットを置き、釣り大会、夏場には朝市なども行っているが、生産物直売所である魚彩館の規模が小さく大型バス1台の観光客を収容しきれない。また、施設までの交通の便が悪いなど課題がある。

議決結果

賛成多数で原案可決

丸山海釣り公園、生産物直売所、丸山漁業活性化センター

指定管理者

南あわじ漁業協同組合（期間）平成25年4月1日～30年3月31日

主な質疑

問 運営が非常に厳しい。観光客に周知されていないのではないか。ホテル・民宿などと協力してもいいか。答 ホテル・民宿などにパンフレットを置き、釣り大会、夏場には朝市なども行っているが、生産物直売所である魚彩館の規模が小さく大型バス1台の観光客を収容しきれない。また、施設までの交通の便が悪いなど課題がある。

議決結果一覧

議長(楠 和廣・森上祐治)は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対、一は欠席、※は退席、除は除斥)

Table with columns for proposer (提出者), proposal name (議案名), decision result (議決結果), and individual council members' votes (各議員の賛否). Members listed include 森上祐治, 出田裕重, 蛭子智彦, etc.

・議運＝議会運営委員会

地域主権一括法に伴う条例改正

地方自治体の自主性の強化や自由度の拡大を図るため、「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」(地域主権一括法)が制定されたことによる関係条例の整備と改正。

市営住宅条例の一部を改正する条例制定

公営住宅法の改正及び福良住宅の供用開始に伴う所要の改正。

■議案内容

この条文に市営住宅の敷地内に児童遊園または集会所を設ける場合は、入居者に加えて、その周辺の地域住民が利用できる施設とするが追加されているが、施設の管理運営はどうなるのか。

また、この条例制定により、今後の市営住宅の建設に当たっては、様々な構成の世帯及び年齢の者が入居できるように規模、設備または間取りがそれぞれ異なる住戸を組み合わせた市営住宅の建設ができるようになる。

議決結果

賛成多数で原案可決

■議案内容

道路法及び高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の改正に伴う条例制定。

■主な質疑

国の定める基準がそれぞれの地方自治体で異なる場合、条文第5条にある「施行に關し必要な事項は市長が別に定める」という基準を使用するのか。

■議決結果

賛成多数で原案可決

南あわじ市準用河川管理施設等の構造に関する技術的基準を定める条例制定

河川法の改正による条例制定。

■議案内容

河川法を準用する河川であり、市内には、三原川水系の柿ノ木谷川、北谷川、養宜川、天野川、馬乗捨川の5つの準用河川がある。

■主な質疑

この条例による技術的基準が適用される準用河川とは。

■議決結果

賛成多数で原案可決

南あわじ市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例制定

市独自の基準はあるのか。

■主な質疑

基本的には国の基準どおりであるが、市独自のものは、事業所における書類保存期間を国の基準は2年としたが、市は5年とした。

■議案内容

この条例に該当する本市の施設は。

■議決結果

賛成多数で原案可決

社会福祉法人に関する事務の委託

12月14日議会運営委員会において委員から「出田裕重議会運営委員長の不信任決議」が提出され、採決の結果、賛成少数で否決となりました。

■主な質疑

社会福祉法人への監査権限は。

■議決結果

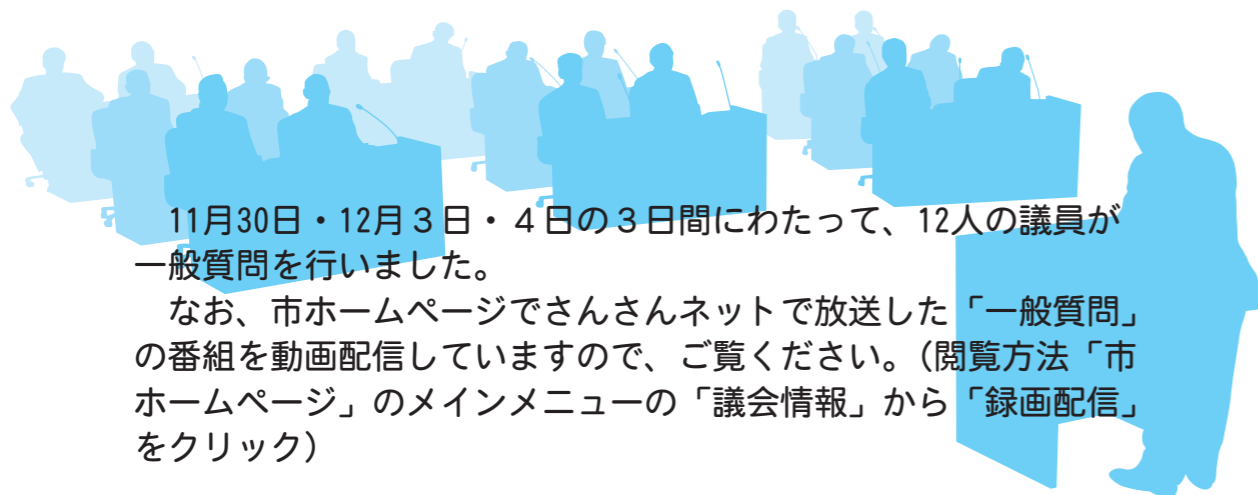
賛成多数で原案可決

その他

12月14日議会運営委員会において委員から「出田裕重議会運営委員長の不信任決議」が提出され、採決の結果、賛成少数で否決となりました。

一般質問

市政を問う



11月30日・12月3日・4日の3日間にわたって、12人の議員が一般質問を行いました。

なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。(閲覧方法「市ホームページ」のメインメニューの「議会情報」から「録画配信」をクリック)



問 政府が交渉参加を推進する立場のようだがどう思うか。
農産振興部長 企業向けには輸出で有効かと思うが、農業は大変な痛手を受ける。日本の農業にとって重要度が高いものほど関税率が高いと思われる。コメは77.8%の関税率であり、バターは360%の税率になっており、TPPにより、90%程度のコメの作付けが無くなると言われ、酪農は北海道はもちろんだが、淡路でも大変な影響が出る。
答 すでにアメリカ

問 10万円か20万円あれば市民にも情報提供ができる。市長、やる気を出して欲しい。
農産振興部長 国民に正しい判断ができる材料をもっと出して欲しいと願っている。

問 介護保険料は合併当時月額3250円、毎月上がって今年1730円上がった。4980円になった。一般会計からの繰り入れで、低所得者への減免と保険料の引き下げが必要。
健康福祉部長 減免制度をおこなう自治体も増えている。よく検討したい。

問 政府が交渉参加を推進する立場のようだがどう思うか。
農産振興部長 企業向けには輸出で有効かと思うが、農業は大変な痛手を受ける。日本の農業にとって重要度が高いものほど関税率が高いと思われる。コメは77.8%の関税率であり、バターは360%の税率になっており、TPPにより、90%程度のコメの作付けが無くなると言われ、酪農は北海道はもちろんだが、淡路でも大変な影響が出る。
答 すでにアメリカ



▲TPP参加問題をまとめた小冊子

TPP交渉参加を阻止するために市長はもっと努力を

日本共産党 蛭子 智彦 議員

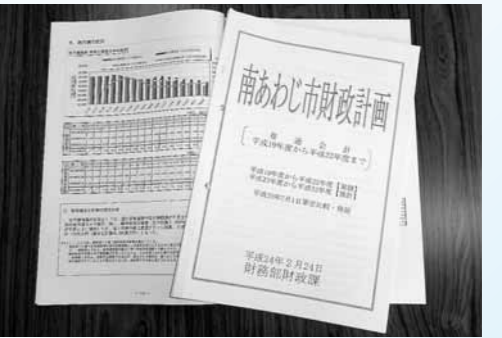
提出者	議案名	議決結果 (議会の意思)	各議員の賛否																			
			中村三千雄	川上命	阿部計一	登里伸一	楠和廣	北村利夫	蓮池洋美	砂田泉洋	柏木剛	印部久信	長船吉博	廣内孝次	小島一啓	久米啓右	谷口博文	原口育大	熊田智彦	蛭子智彦	出田裕重	
市長	養護老人ホーム条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	学校設置条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
市長	学校給食共同調理場条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	市道の構造の技術的基準等を定める条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	準用河川管理施設等の構造に関する技術的基準を定める条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	市営住宅条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	都市公園条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	南あわじ市・洲本市小中学校組合規約の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	社会福祉法人に関する事務の委託	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
市長	学校給食に関する事務の委託の廃止	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	学校給食に関する事務の受託	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長	公の施設の指定管理者の指定	・さんゆ〜館	原案可決	○	○	×	×	○	×	○	※	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	
		・ゆーぷる	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・サンプル	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・足湯施設	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・ゆとりっく	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
		・漁港海岸環境施設(伊毘うずしお村)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・丸山海釣り公園、生産物直売所、丸山漁業活性化センター	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	字の区域の変更(広田、倭文地区)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
市長	24年度農業共済事業に係る農作物共済無事戻金の支払い	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
市長	24年度農業共済事業に係る園芸施設共済無事戻金の支払い	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
市長	市道路線の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
市長	福良地区市営住宅新築工事請負変更契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
市長	24年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×		
市長	職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
市長	南あわじ市・洲本市小中学校組合議会議員の選任(川上命議員、登里伸一議員)	同意	○	除	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員	原口育大議員に対する問責決議	否決	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	除	×	×		

・問責決議は可否同数のため議長が裁決した。
・除=除斥。自己の一身上に関する事件の審議・採決には参与できない。

市政運営について

ゆづるはクラブ 原口 育大 議員

問 人事評価結果を給与等に反映させていく考えは。



▲南あわじ市財政計画

での協定でも事業が実施でき、広域行政に比べて柔軟に住民ニーズに対応できる、市長の考えは。市長 自立圏については反対していないが、十分検討する必要がある。

空き家対策について

問 空き家の実態調査を行うべきだ。

市民生活部長 連合自治会長と話をしており、特に管理不全な環境に悪い影響を及ぼす恐れのある空き家等について調べたい。

いじめの現状は

教育部長 8月の調査では小学校で51件、中学校で2件。10月の報告ではすべて解消した。

市政の課題について

ゆづるはクラブ 柏木 剛 議員

① 財政 地方債の残高は。財務部長 23年度決算で一般会計で373億円、特別会計で308億円、合計で682億円。

し、15%台を維持している。問 公共施設の老朽化対応は見込んでいるか。

メールは昨年5件、今年8件。担当部署で協議し返信している。

問 25年度以降、新庁舎、食の拠点等々の大型投資がある。「健全計画」による

財務部長 現在想定される公営住宅、教育施設等は盛り込んでいる。以外については3年程度かけて存続、改修を計画していく。

④ 行政体質 市民は新たな事業への積極的な取り組みに期待する一方、行政体質の変革も期待している。成果主義による人材育成、ダイナミックな人事、組織変革による現状打破と新たな仕組みの創造を目指していきたい。

問 職員数の県下ランキングは。

総務部長 42市町村で多い順から10番目。

市長 行政も最後のサービス業、自治体同士の競争になる。積極的に考えていきたい。

③ 市民参加 御意見箱、投書箱の実績

総務部長 23年度で37件。

市長 来春統合する中学校等の跡地利用に福祉施設等を誘致し、雇用の創出を図るべきだ。

問 西淡まちづくり協議会でのアンケート調査の結果、市民の多くが、とにかく雇用確保、地域活性化を望んでいる。対策を図るべきでないか。

市長 確かに雇用確保、これが地域振興の大きな要素だと認識している。農業、漁業、酪農、地場産業と観光等、何とか結びつけ地域振興を図りたい。

健康福祉部長 第5期24年度から26年度の3年間で特別養護老人ホームを29床の3か所設置する計画がある。圏域、地域は現在検討中で、それぞれ施設の数と地区の状況を見ながら早々に決定したいと考えている。



問 市長は2期目後半になって、新人形会館あるいは新庁舎、若人の広場、大学誘致、食の拠点と大きなプロジェクトに一齐に取りかかっている。こうした新規事業の採択検討に際し、財政として最悪の場合を想定しているか。

財政部長 財政計画には、想定される大型事業は全て計算にいられている。平成32年度の合併特例期間が過ぎた後でも健全財政が保たれ、実質公債費比率が18%ラインを超えることはまずない。



問 職員の県下ランキングは。

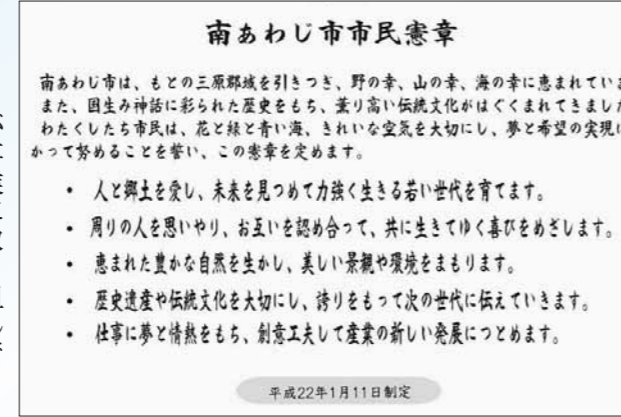


▲市役所窓口等に設置している意見箱

「市民憲章」の普及、規範意識向上の取り組みを

ゆづるはクラブ 出田 裕重 議員

問 市民の最高規範である「市民憲章」を学校教育でも広めるべき。



平成22年1月11日制定

委員等々でどのようなものが考えられるのかも研究してみたい。問 南あわじ市は修学旅行を受け入れるまちとして大いに可能性がある。渦潮・人形浄瑠璃、若人の広場、農漁業体験等を島外の教育組織等に売り出すべきだ。

くにうみの淡路島から神話教育を

問 古事記が編纂されて1300年、主に對外向けに観光団体等



が事業に取り組みできた。神話教育に力を入れるべきではないか。

問 担当だけでなく、システム等に詳しい職員を集めたチームで見極めを。いつまでもシステム業者の思うがままの値段で購入することになる。

地域振興対策を求める

正道・無所属クラブ 谷口 博文 議員

問 西淡まちづくり協議会でのアンケート調査の結果、市民の多くが、とにかく雇用確保、地域活性化を望んでいる。対策を図るべきでないか。

市長 確かに雇用確保、これが地域振興の大きな要素だと認識している。農業、漁業、酪農、地場産業と観光等、何とか結びつけ地域振興を図りたい。

問 人形会館の入込客が目標に達成しない。開演時間や営業努力の工夫をするべきでないか。

教育部長 人形座もすでに宿泊施設と連携し特別公演の計画等を予定している。今後改善に努めたい。

問 吉備国際大学地域創成農学部と地域連携（農協、酪農、商協）を図り、優良堆肥づくりの研究開

問 慶野松原海水浴客が年々減少傾向にあり、観光振興のための施設整備を図るべきだ。

産業振興部長 管理棟、休憩所、トイレ、シャ



問 慶野松原海水浴客が年々減少傾向にあり、観光振興のための施設整備を図るべきだ。



▲慶野松原海水浴場

地震津波に対する防災計画

問 地域防災計画の見直しのポイントは、

総務部長 被害想定、浸水域それと津波高の修正と見直しである。

問 早期に浸水区域を示すハザードマップ等の明示をすべきではないか。

総務部長 8月末に国から発表された資料をもとに、兵庫県の調査が来年の2月にまとまるので、それを参考にハザードマップ等地域防災計画を修正する。

問 見直しする地域防災計画は、自主編集か委託なのか。



市長公室長 総合耐震計画基準により、緊急時72時間のバックアップ、燃料の供給により最長で4・5日間、非常用電源の確保をする。



総務部長 職員で行うことが前提ではあるが困難な部分もあり、検討中である。

問 見直し作業は膨大なものになると想定される。防災課の態勢も見直しが必要ではないか。

総務部長 3・11以降、マンパワー部分でかなり厳しい部分がある。態勢も含めて検討していきたい。

新庁舎の防災対策

問 防災拠点となる新庁舎の緊急時の電源確保計画は、

市長公室長 総合耐震計画基準により、緊急時72時間のバックアップ、燃料の供給により最長で4・5日間、非常用電源の確保をする。

子育て当事者の意見を反映できる会議を

問 国にならって子育て当事者をメンバーとする地方版「子ども・子育て会議」を設置する予定はあるか。

健康福祉部長 子ども・子育て支援計画の策定に向けて、会議の設置は必要と考

えている。設置時期については今後検討していく。

問 予算化はしているか。

健康福祉部長 ニーズ調査には予算を要求している。

街灯のLED化を

問 蛍光灯とLED管との経費の違いは、

市民生活部長 1灯10年間で比較すれば、LED管の方が優れている。市の街灯4千5百灯で比較すれば10年間で7千万円以上安くなる。ただし、LED管を使用するための工費は別途必要である。

問 LED管への移行計画は、

市民生活部長 安くなりつつある材料等の値段も考えながら、一斉に交換することもある。

25年度の予算編成

問 25年度の収入見込みは、

財政部長 物産費のみ枠配分している。自然増減を含めて3千900万円程度、3.9%の減を各担当部に示している。



財政部長 新しい政権により変化すると思うが、交付税が多少減額されても収支均衡のとれた予算を組みたい。

問 枠配分はどうなっているか。

財政部長 物産費のみ枠配分している。自然増減を含めて3千900万円程度、3.9%の減を各担当部に示している。

問 重点政策は、

財政部長 防災と少子対策。後はこれから決めていく。

南あわじ市教育施設再編基本計画について

問 南あわじ市教育基本方針は、

教育部長 知徳体、確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を目指す。

問 教育施設検討委員会及び教育委員会は、小学校の統廃合について、三原志知小学校と西淡志知小学校、灘小学校は阿

万小学校と統合しているが、決定か。

教育部長 基本計画であつて十分説明し、合意形成が出来た上で進めて行く。

問 基本的には複式学級の回避であると



問 図書館施設は一館に集中とあるが、



▲南淡図書館

基本計画について

思うが、保護者の意見は、

教育部長 複式解消の意見が多い。

問 西淡志知校、三原志知校の統合は地域実情で難しい様に聞かれています。

教育長 地域を回った時、その様な意見もいただいた。今回の計画は最低限の教育環境の改善にとの思いである。

問 土曜日の開校について、

教育部長 教職員の勤務体系あるいは、土日曜日の体育面、文化面の活動の調整が必要。

問 図書館施設は一館に集中とあるが、



▲南淡図書館

職員の公用車事故

問 合併から7年で43件の事故があり、そのうち30件が一般社会通念上、考えられないような不注意な事故であり、これまでも非公開の議員協議会で再三にわた

り事故対策について厳しく指摘しているが、一向に成果がない。市長の見解は、

市長 以前から阿部議員には非常に事故対策について厳しく指摘をいただいている。私もおっしゃるとおりの答えと感じていて、本当にちょっと注意すれば接触とかならない事故の



報告であり、情けない限りである。今後は一層厳しく事故防止対策を進めていきたいと思っ

ている。

さんゆう館、ゆーぶるの

入湯料金の格差

問 合併して8年を迎え同じ指定管理の施設でありながら、なぜ入湯料金の格差は正をやらないのか。

健康福祉部長 さんゆう館は旧三原町時代、健康福祉、健康管理を目的に施設整備を行った。また、ゆーぶるに比べ、さんゆう館は敷地面積や延べ床面積、これを比較してもゆーぶるの3倍近い面積を持つており、施的に恵まれた施設を造っている。したがって運営において維持管理にかなり経費がかかり、ゆーぶるとの違いはそのあたりにあると思う。なお、次回については出来る限り公平な料金体制に努力したいと思う。



報告であり、情けない限りである。今後は一層厳しく事故防止対策を進めていきたいと思っ

市道について

市道の定義とは。都市整備部長 市民の方が安全で通行できるような道路。

全部が全部安全で安心な市道になっているか。

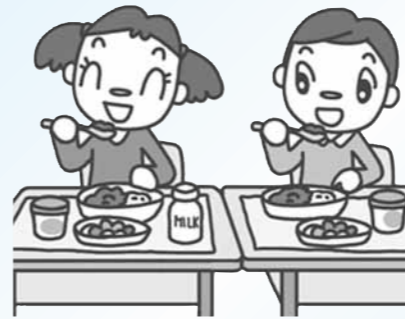
都市整備部長 一部幅員等で危ない箇所があるかも分からない。

市道の雨水の処理は。都市整備部長 片方に勾配をつけるなどの取り組みはしている。

以前、一般質問した神代の社家の分、進捗状況を教えてください。



それと、ある小学校で、固形物が食べられない児童の母親が、毎日お昼に間に合うように、学校へ通い、給食を刻んでいる。それがもう3年間続いている。その一人の給食を、給食センターでカットしてやるなど、何とかならないか。



教育部長 給食を刻む件は、4月から実施できるように前向きに検討している。

無所属 砂田 泉洋 議員

人形会館建設に市が県条例違反して

良いのか

予定。

条例を無視し、お客さんの安全を無視したので良いのか。直す気はあるか。

教育部長 指摘も受けているが、今後の検討課題かな。

中高年の雇用対策を

市長は75歳で3選を目指し、勤労意欲が衰えない。同年代の元気な人、定年後の人も働きたいが働く場がない。

市長 地域の美化等に元気で意欲のある人達に多少報酬は出し協力してもらおう。



淡路人形浄瑠璃館

目的意識を持ち成果が出る教育を

より一層都会と田舎の差が激しくなるのでは。

教育長 兵庫県の他にも都市部と地方では格差があるのが事実。

教育にお金を惜しむな。英検、中学卒業時に2級か準1級と言いう目的意識を持った教育を。

市民連合・無所属クラブ 長船 吉博 議員

法令遵守について

志知高校跡、県の処分理由は教育委員会、知事部局等において活用希望がなかったが、南あわじ市より譲渡希望があった。

市長公室長 お願いしていた。県は一時公募売却の方針を出していた。

活用希望がなかったと言うことだが、市内企業からの譲渡希望は無かったのか。

市長公室長 担当部署のほうからはそういう希望があると聞いた。

市はどのような対応をされたのか。



市長公室長 大学の支援は工事費ハードの部分で8.3億と誘致奨励金の5億で、細目協定書



玉葱収穫体験

市民連合・無所属クラブ 北村 利夫 議員

で13.3億が上限だ。

今更の感はするが、これだけ多額の約30億土地建物入れの支援をして、大学と運命を共にするのであれば、いっそ公私協力学校方式がすすきりする。

市長公室長 あくまで公私協力方式で進めていく。

議会活動日誌

10月5日 10月5日の議会及び議長の活動状況について次のおり報告いたします。

Table with columns for dates and meeting topics, spanning from October to December.

委員会条例、議会運営など調査
議会運営委員会

閉会中開催の委員会

12回

議員研修

昨年に引き続き大塚康男氏（市町村アカデミー客員教授）を招き「財務に関する議会の権限」について議員研修会を開催した。

管外調査

徳島県小松島市議会・香川県さぬき市議会・兵庫県小野市議会を視察、常任委員会の運営と議会活性化の取り組み、CATVによる議会中継について調査研究した。

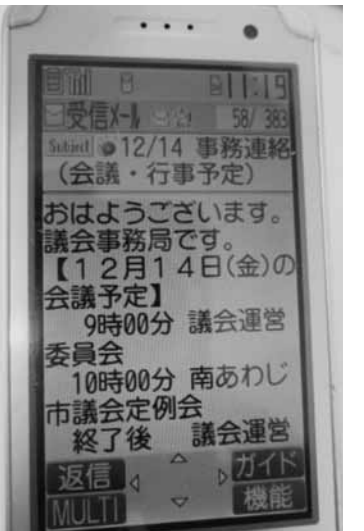
調査結果

▼議会運営
毎月定例的に委員会を開催し、本会議及び委員会の日程調整並び

に運営について協議。また、議会の日程・連絡事項について、議員の携帯電話などへのメール配信を試行実施した。

▼議会の会議規則、委員会に関する条例等
今まで以上に幅広く広報・広聴活動を行うため、議会広報広聴特別委員会を常任委員会化する委員会条例の改

12月定例会で議会運営委員会と広報広聴特別委員会、地震・津波対策特別委員会の1年間の活動報告が行われました。



▲7月1日から議員へのスケジュール配信を試行実施した

正を行った。議会基本条例に関係する会議規則等の調査研究を行った。
▼議長の諮問
議会が市民の代表機関として、監視・評価機能及び政策立案機能の充実・強化を図ることとはもとより、市民に関心を持ってもらうための解りやすく開かれた議会運営及び議会への市民参加と連携を促進するための取り組みについて検討を行った。

議会運営
広報広聴
地震・津波対策

議会報告会を実施
議会広報広聴特別委員会

委員会開催

14回

管外調査

平成24年2月14日、鳥取県智頭町議会、兵庫県太子町議会。

①広報広聴の常任委員会化、②議会だよりの編集、③広聴活動について調査。

活動結果

広報活動

●広報紙の発行
「議会だよりの第31号（年4回）発行した。表紙は「懐かしの風景」とし幅広い年代の方々

●議会中継
本議会はインターネットによるライブ中継や録画配信、また、ケー

ブルテレビによる録画放送を行っている。また会議録をホームページに掲載しており、今後も積極的に議会情報を市民に公開していくものとする。

広聴活動

●議会報告会
「南あわじ市議会基本条例」に基づき、市民との情報及び意見を交換する場として当委員会を中心となり「議会報告会」を実施した。

※なお、12月定例会から議会広報広聴特別委員会を常任委員会化したことにより、議会報告会及び議会広報紙に関する事項は「議会広報広聴常任委員会」が引き継ぐこととなった。

一人の死者も出さないように
地震・津波対策特別委員会

委員会開催

6回

管外調査

▼地震・津波発生時の対応
（5月10日～11日）
・高知県安芸市
・須崎市

調査検討の経過

近い将来高い確率で発生するといわれている東海・東南海・南海地震対策及び津波対策の調査研究を行うとともに、住民の防災意識の高揚を図り、地震・津波に対して1人の死者も出さないように提言を行うべく調査を行った。

調査結果

災害発生時の初動

初動を間違えると被害の拡大を招く恐れもある。行政と自主防災組織とが共に初動マニュアルを作成し、日頃の訓練等で周知・実践するよう取り組むこと。
▼避難の周知
ケーブル音声告知端末機や屋外拡声機で避難を周知することであるが、ケーブルの断線時には不通となり集落等を孤立させてしまうので、ケーブルのループ化に取り組むこと。また防災行政無線の導入や定点カメラの増設も図ること。
▼避難路の整備
現在、高台への避難路の整備が順次進められているが、災害



▲津波被害に備えて整備している避難路

1年間の
まとめ

はいつ起きるかわからず、夜間の避難も想定

されるので、太陽光発電を使つての街灯の整備を図ること。

また地元から整備の要望を待つばかりでなく積極的に情報提供を行い、避難路整備の促進を図ること。

夜間訓練

今回、福良地区で初めて夜間訓練を実施したが、その結果を検証し、今後の訓練に生かすこと。また、各自主



▲南海トラフの巨大地震が発生した場合、福良湾で最大9mの津波が想定されると国は発表した

防災組織の代表者にも夜間訓練の必要性や検証結果等を周知し、それぞれの地域で実施を促すこと。

ハザードマップ

平成24年8月末に、国から南海トラフ地震の被害想定が出された。今後、兵庫県から詳細な被害想定が出されることであるが、国

や県からの指示待ちでなく、地震・津波に対して1人の死者も出さないよう、地域防災計画の見直しやハザードマップの作成に着手されたい。

新たに作成するハザードマップを配布する際、市民に従前のものを廃棄するよう周知徹底すること。

あわじ環境未来島構想の取り組みは？

総務常任委員会

10月16日の委員会

▼あわじ環境未来島構想の取り組み

問 構想に対する市の取り組みは。

答 太陽光発電について民間事業者の参入が増えてきている。市としては、適切な土地の

紹介や地元との調整役などに主眼をおいて取り組んでいく。

問 耕作放棄田を利用した太陽光発電などの地域おこしを考えているか。

答 農協による休耕田の利用計画などがあり、まだ協議段階である。

問 公共施設を利用する方法は考えているか。

答 中央リサイクルセンターでの太陽光発電を考えている。

問 新庁舎建設の進捗状況

答 新庁舎建設用地収用の進捗状況は。

問 土地の収用については、県の収用法の認可



▲今春開学する吉備国際大学南あわじ志知キャンパス 改修・増築工事の完成イメージ（大学提供）

問 公共施設を利用する方法は考えているか。

答 中央リサイクルセンターでの太陽光発電を考えている。

問 新庁舎建設の進捗状況

答 新庁舎建設用地収用の進捗状況は。

問 土地の収用については、県の収用法の認可

がおりず、用地の買収はできていない。前へ進ませるために県に強く要望していく。

▼大学誘致の進捗状況

問 設備整備と学生誘致の進捗状況は。

答 既存施設の改修耐震化は進んでいる。新築部分については2月15日引き渡しに向けて努力されている。教授陣の確保もできている。

学生については説明会を開いたところ、20数名の参加があった。

▼道路冠水時の消防団の出勤

問 道路冠水や地区の冠水がある場合、防災課は消防団のポンプの使用を指示できるのか。

答 人命に影響がある場合は消防団に出勤してもらい協力していただくことは可能である。

各常任委員会では、議会閉会中も所管事務調査を行っています。10月に行われた委員会結果を報告します。なお、詳細については、市ホームページに会議録を掲載していますので、ご覧ください。

レポート

学校統合の進み具合は？

文教厚生常任委員会

10月15日の委員会

▼学校統合

問 学校統合に向けての現状の報告を。

答 辰美中と御原中の統合では、校名、校歌、校章等の協議を実施。各小学校の保護者への説明会、今後は両中学校の保護者への説明会を予定。

災館が公民館活動には手狭であるとの情報は担当課に届いているか。

答 地区からは届いていないが、担当課としてもそう認識している。

問 今年度の公民館改修費の計画は。

答 三原志知公民館が市民交流センターとしての改修がある。

▼太陽光発電補助金

問 太陽光発電設置の補助申請状況は。

答 10月15日現在で申込件数が86件。

▼給食センター

問 給食センター統合に向けた進捗状況は。

答 平成25年4月に統合し約4000食から4800食に増。アレルギー食の対応のための調理室の増築。職員は6名の増員予定。

▼淡路看護学校

問 県立淡路看護専門学校は今後について。

答 医療法人が引き続き運営をしていくための協議が進んでいる。

▼公民館

問 倭文のしづおり防

▼ごみ収集

問 西淡地区のごみ収集で、返却されるネットやコンテナの汚れがひどく、地元から苦情がある。

答 コンテナ等は業者が洗浄することになっているので指導する。

▼人形浄瑠璃館

問 新・淡路人形浄瑠璃館の入場者数は。

答 開館1か月で4700人。1日平均150人程度。

低地対策は万全か？

産業建設常任委員会

10月12日の委員会

▼低地対策

問 低地対策について、孫太川の排水機場の更新時期は。

答 入貫川の排水機場の増設工事は進んでいる。孫太川は入貫川が平成25年に終わるので、その後の予定である。

改良事業に伴い、排水量が増え、ポンプ能力のアップが必要ではないか。

答 県の事業であるが、排水計画は調査設計段階で地元と県が協議して、流域を変えない計画としている。ポンプの能力アップはなく、今のポンプの更新だけの予定である。

問 孫太川周辺の土地

問 志知北・南の土地改良事業はいつごろ完成できるのか。

答 県と協議しているところ。計画では約10年かかる予定で、採択申請して工事まで

問 志知北・南の土地改良事業はいつごろ完成できるのか。

答 県と協議しているところ。計画では約10年かかる予定で、採択申請して工事まで

に4、5年かかる。

問 志知北・南が土地改良整備をしたら、水の流れが速くなり、短時間一気に孫太川へ入る。湊や松帆西路など低地帯は今まで以上に冠水するのではないか。

答 県では三原川水系河川整備の30年計画を立て、各排水機場を中心に排水対策を進めている。

問 土地改良に伴う孫太川の河川改修計画は。

答 県と市が相談して、計画していく予定。

問 平成24年から淡路水交会と県のほうでポスターを作り、淡路島内外の釣具店等541か所にポスターを配ってお願している。

▼アオリイカの捕獲規制（リリース規定）

問 アオリイカの資源増大のための、小さいイカの「キャッチ&リリース」のお願いのポスターを見るが、どこがやっているのか。

▼水稲共済

問 平成24年の作況指数は。

答 兵庫県の指数は1反当たり502kgで平成並み。



▲三原川水系の主な河川及び排水機場位置図（三原川河口部）

市民の皆さんの声を市政に

11月に議会報告会を実施

議会基本条例に基づき、11月9日(榎列)、10日(阿万)において議会報告会を実施しました。5月には西淡、緑地域においても実施を予定しています。紙面の都合上各会場で出された内容を要約して掲載しています。詳しくは市ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

Table with 3 columns: 各会場参加者数, 三原(榎列), 南淡(阿万), 合計. Values: 23, 104, 127.



▲議会報告会(阿万地区公民館)

意見交換会 市民の意見 議会の答弁

今後考えられるという答弁では納得できない。
答 議会としても以前から取り上げてきた。早急な対応が望まれる。

▼下水道
問 下水道会計への多額の補助金と、今後予想される値上げについて不安がある。他に良い方法がないのか。
答 議会でも危惧している。下水道工事と道路改修も併せてやっているという説明もある。今後執行部と協議してやっていきたい。

▼バイオマス
問 バイオマス施設の廃液臭の課題解決を。
答 委員会等を取り上げ、協議していく。

▼淡路人形浄瑠璃館
問 バリアフリー化が完成後に問題となるのはおかし。
問 駐車場は計画時点から考えるべきこと。

▼新庁舎、市民交流センター
問 新庁舎前の三原川の安全性を検証したのか。防災面の強化を。
答 大丈夫という判断だ。電算関係は上階に計画。

▼大学誘致
問 大学誘致の状況を知りたい。
答 議会として全会一致で誘致の議決も行った。10月末認可予定が11月になったが、これからスタートである。

▼感想
● 市政について多方面にわたり、聞かせて

▼進め方
● 各種団体へ事前質問等の準備や議会から話題提供をするなど工夫し、内容のある報告会への変化を希望する。

▼参加者数
● 参加者が少ないのが残念。(榎列会場)
● 日頃気になっていることが、市民にはた

▼開催場所
● 会場を多くして回数も増やしてください。

▼アンケートでの意見
● 人口の密集した場所を選定して参加を多くして頂きたい。

● 質問者はもっと要点を絞ら込み、短くしてもらいたい。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数も多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

● いたでけるので知る良い機会です。

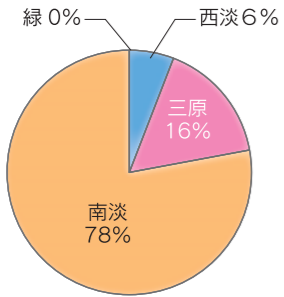
● 市民と議員(議会)の意見交換ができて、中身のある報告会であり良かった。回数を多くすること

● 市民と議会が近くなると思っています。

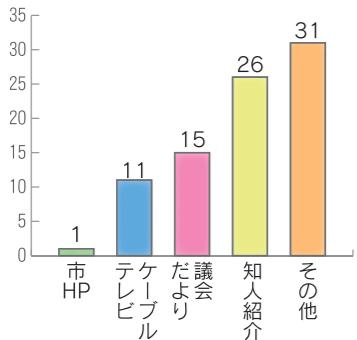
● いたでけるので知る良い機会です。

参加者アンケート

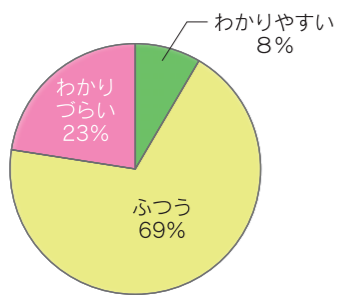
①あなたのお住まいは



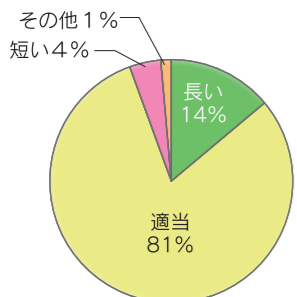
②議会報告会の参加のきっかけ



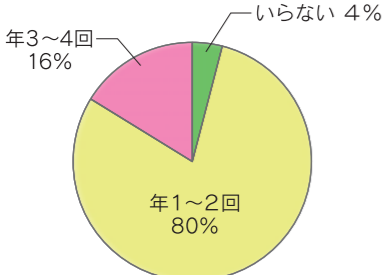
③議会報告会の内容についての感想



④議会報告会開催時間について



⑤報告会開催の回数について



▲議会報告会(榎列公民館)

第46回南あわじ市議会定例会日程

◆開会は午前10時～

	会議日	会議内容(予定)
第1日	2月25日(月)	1.平成25年度施政方針表明
第2日	2月26日(火)	2.平成25年度南あわじ市一般会計、特別会計、公営企業会計予算上程(説明) 3.条例案上程(説明、質疑、委員会付託)
第3日	3月1日(金)	4.平成24年度南あわじ市一般会計、特別会計補正予算上程(説明、質疑、委員会付託)
第4日	3月4日(月)	5.その他の案件上程(説明、質疑、討論・表決<一部>、委員会付託)
第5日	3月5日(火)	
第6日	3月7日(水)	1.一般質問 2.平成25年度南あわじ市一般会計、特別会計、公営企業会計予算(質疑、委員会付託) 3.追加議案上程(説明、質疑、委員会付託)
(予備日)	3月8日(木)	
第7日	3月25日(月)	1.付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決) 2.追加議案上程(説明、質疑、討論、表決)



	会議日	会議内容
委員会	3月18日(月) 午前10時	総務常任委員会
	3月19日(火) 午前10時	文教厚生常任委員会
	3月21日(水) 午前10時	産業建設常任委員会

※平成25年度予算は、予算審査特別委員会を設置し審査を行います。
審査の日程は、予算審査特別委員会設置後、3月11日(月)・13日(水)・14日(木)・15日(金)で調整を行う予定です。

ご自宅で傍聴いただけます

ご利用ください「インターネット中継」

本会議や委員会(一部を除く)をインターネットで生放送しています。

閲覧方法

1 南あわじ市ホームページを開く

南あわじ市

2 南あわじ市ホームページから「南あわじ市議会」をクリック



クリック

3 「生放送」をクリック



クリック

4 「議会インターネット中継」をクリック



クリック

5 再生ボタンをクリック



クリック

今年には巳年ということ、へびは脱皮を繰り返すところから、成長の年と言われます。また胎児の成長の始まりに近い形をしているため、新たな何かが生まれる年であるともいわれます。大変寒い正月となりましたが、おのころ島神社は例年以上の人出があり、多くの参拝者が新年を迎え色々なお願いをしたと思われま。議会だよりの表紙に南あわじ市の昔の風景写真を使い出してちょうど一年になります。今年も昔の懐かしい写真を使用することになりました。昔のよき光景を思い出しながら、議会広報を通じて市政の内容に触れて頂き、より良いまちづくり、ひとりでも多くの市民で取り組んでいただき、どこよりも住みやすい南あわじ市を目指す事ができればと考えています。

広報委員一同頑張りたいと考えていますので、よろしくお祈りします。

(廣内)

編集後記



環境に配慮した再生紙と植物油インキで印刷しております。